

2018年 7月30日

千葉県知事 森田 健作様  
千葉県教育委員会教育長 澤川 和宏様

命に関わる危険な暑さから命を守るために、県立松戸南高校など  
全ての県立学校に、公費によるエアコン設置等を求める緊急要望書

新日本婦人の会赤とんぼ班(高塚・秋山・東松戸・紙敷)	広瀬 初子
日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区青年学生部長	浦野 真
日本共産党松戸市生活・法律相談室長	ミール計恵
日本共産党 松戸市議会議員	うつの史行
日本共産党千葉県副委員長	浅野ふみ子
日本共産党千葉県議会議員	みわ 由美

日頃より教育条件の整備のために、ご尽力いただき有難うございます。私たちはこの夏、松戸市内の県立高校などを訪問し、特に県立松戸南高校をはじめ異常な猛暑のなかエアコンが設置されていない実態に、大変胸を痛めています。

普通教室や特別教室、職員室など、午前中から35度以上、午後には40度近くなるなど、気象庁が繰り返し指摘するように、「命に関わる危険な暑さ」が続いており、もう限界、早く設置して欲しい、の声は切実かつ深刻です。また私達の調査でも、県が実施した調査でも、この夏の県立高校の室温の実態は、異常な高さとなっています。

しかし千葉県教育委員会は、再三、県議会で要求しているにも関わらず、「県立高校の教室などのエアコン代は、保護者負担で設置することを許可する」「職員室は、毎年4校ずつ程度、県が設置する」との姿勢を変えておらず、県内でも未設置が多く残されたままです。

全国では、死亡する子どもや高齢者など、過去最多の熱中症の犠牲者が続出しており、国でも各自治体でも、エアコン整備に向けた新たな動きが広がっており、これは喫緊の課題です。

よって以下のことを緊急に要望します。宜しくお願い致します。

記

- ①県立高校でエアコンが未設置の普通教室や職員室、必要な特別教室など、全てに緊急に設置すること。
- ②保護者負担のエアコン代を、今後、県負担にすること。
- ③各学校の実態と生徒や教職員からの要望を把握し、緊急の手立てや対応をとること。

以上